

留学先大学： グラーツ大学
 留学先での所属学部・研究科： Geisteswissenschaften.Philosophie
 留学先での在籍身分： Bachelor
 留学期間： 2013 年 10 月～ 2014 年 7 月
 神戸大学での所属学部・研究科： 文学部人文学科
 学年（出発時）： 3年
 本報告書記入日： 2013 年 11 月 13 日

出発前

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

オーストリア大使館HP
 留学中の先輩から手続きなど不明な点を教えていただきました。

住居について

- ・住居のタイプ： 大学寮 アパート ホストファミリー その他（具体的に） _____
 住居（寮，アパート）の名前：
- ・部屋の種類： 一人部屋 二人部屋 その他（具体的に） _____
- ・ルームメイト： 現地学生 留学生（出身国： _____） その他（具体的に） _____
- ・どのように探しましたか。： 大学の斡旋 自分で探した その他（具体的に） _____
- ・大学までの通学時間・手段： _____ 約20分，
- ・住居の周りの環境はどうか。：

町の中では治安があまり良くない地区です。

- ・毎日の食事はどうしていますか。：

ほぼ自炊です。講義の間に食事をする場合は大学の近くの飲食店または学内のスタンドで。

- ・住居は渡航前に、または渡航後すぐに見つかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

チューターの方が非常によく面倒を見てくださったためトラブルはありませんでした。

大学の授業について

1. 履修登録について

- ・履修登録の時期： 出発前 到着後
- ・履修登録の方法： On-line International Office等の仲介 その他（具体的に） _____
- ・登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。： 無し 有り
- ・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

- ・希望通りの授業が履修できましたか。： はい いいえ
- ・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習, 復習, テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	ドイツ語コース		90分	4	20	主に復習を中心に行っています。
2	環境倫理		90分	4	60	パワーポイントのスライドを使って復習しています。
3	応用倫理		45分	2	50	授業のスライドがあらかじめ公開されるので予習してから授業に参加しています。
4	心の哲学		90分	4	20	テキストを読んで授業へ。
5	哲学入門		90分	4	20	テキストを読んで授業へ。
6						
7						
8						
9						
10						

3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

基本的にテストによる成績評価です。
現地学生は積極的に発言をしているという印象を受けました。

一週間のスケジュール（授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。）

	月	火	水	木	金	土	日
8:00	起床						
9:00							
10:00	授業(90分)	起床	起床	起床	起床	起床	起床
11:00		昼食	授業(90分)		読書	予習・復習	予習・復習
12:00	昼食		昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
13:00							
14:00	授業(90分)	授業(90分)					
15:00		授業(90分)			買いもの		
16:00		授業(90分)					
17:00			夕食	夕食	夕食	夕食	夕食
18:00	夕食						
19:00		夕食	予習・復習	読書	予習・復習	読書	予習・復習
20:00	予習・復習						
21:00		予習・復習					
22:00							

現在までの感想 自由に記入してください。（800字〜）

グラーツ大学に留学して2か月半ほど経とうとしていますが、大学やグラーツの街、生活などについて、これまでの感想を書こうと思います。

まずグラーツ大学についてですが、日本以外からもEU圏内やアジア、アメリカなど世界各国からの留学生が集まってきており、留学生へのサポートやオリエンテーションなど非常に充実していると感じました。また、グラーツ大学での学び方の選択肢が広いということも感じました。神戸大学にはグラーツ大学以外にドイツ語圏の留学先としてドイツのハンブルク大学がありますが（全学共通ではありませんが）、ハンブルク大学では留学生は日本学の専攻となり、ドイツ語を勉強する授業が大半だと聞きました。グラーツ大学では、自らの専門分野の学部を専攻できますし、語学のクラスをいくつも受講し、語学に専念することもできます。また英語による授業もあり、自分の目的に合わせた勉強をすることができるように思いました。また、授業とは関係ないですが、大学がスポーツプログラム（日本の大学でいうところの体育会系のサークルのようなものだと思います）を用意してくれていたり、学内でライブなど様々なイベントが行われていたりして驚きました。

次にグラーツの街と生活についてですが、こじんまりとしたきれいな街です。旧市街は世界遺産に登録されており、シュロスベルグやエッグエンベルグ城など見どころもあります。しかし、神戸と比べると田舎でコンビニエンスストアなどもなく、日曜日には基本的にお店が閉まっているため、日本の生活に慣れていないと不便を感じることも多くあります。また、余暇の使い方が日本とは異なるためか、娯楽が非常に少ないように思います。私には休日の昼間からカフェでお酒やコーヒーを飲みながらゆっくりするというような時間の使い方や、公園で家族と過ごすという使い方、クラシックのコンサートやオペラのコンサートを観に行くといった時間の過ごし方ができないので、息抜きの仕方の難しさを感じています。